

身近な場所の案内図をつくろう

身近な施設の案内図を作ってみましょう。広い範囲のときは、Google 地図などが使えますが、公園など狭いエリアでは使えません。そこで、公式パンフレットをスキャンしたり、公式ホームページの案内図を活用したりします。
 例では、横浜市旭区にある「こども自然公園」の案内図を作ります。作品例は、最終ページを参照してください。

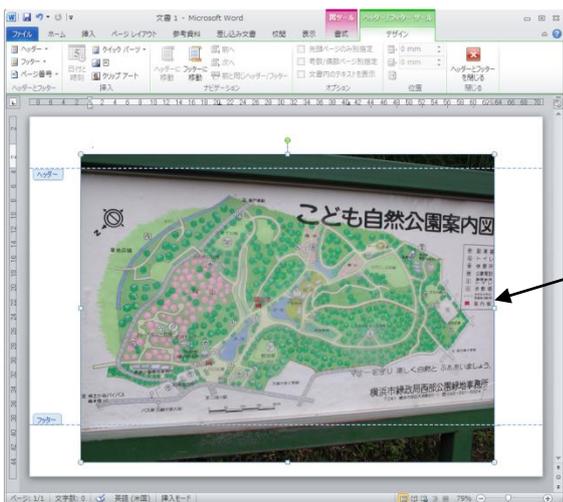
1. 材料集め

「横浜市 こども自然公園」で検索し、案内図や施設情報の掲載されているサイトを探しましょう。ここでは、公式ホームページの情報と、ウィキペディアの写真を活用します。

<http://www.city.yokohama.lg.jp/asahi/guide/shisetsu/midori/park/kodomoshizen/>

<http://ja.wikipedia.org/wiki/こども自然公園>

2. 地図作成



①「印刷の向き」を横向きにし、ページ全体が表示されるようにしておく。

②「挿入」タブ→「ヘッダー」→「ヘッダーの編集」でヘッダーを開き、ウィキペディアからダウンロードした案内図写真を貼り付ける。

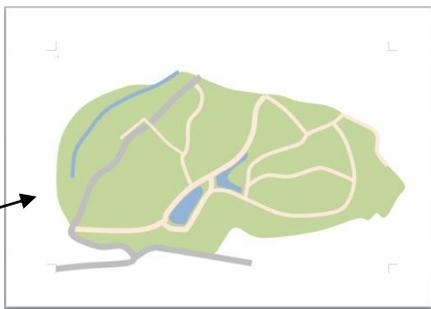


③写真を下絵にして、曲線で道や小川を描き、適当な色をつける。グループ化しておくのと、後の扱いがラク。

④曲線で公園敷地を描き、黄緑色で塗りつぶす。描いたら、「最背面に移動」。



⑤池も、同様に曲線で描こう。完成したら、ヘッダーの写真を削除。

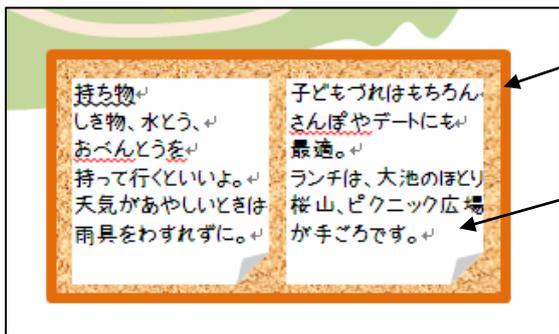


3. 飾り付け

公式 HP の施設案内を参考に、
適当なイラストを探し、挿入する。



角丸四角形を描き、「テキストの追加」
で施設名などを入力。
薄い色で塗りつぶし、透過性を 50% 程
度に。



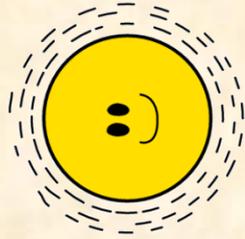
四角形を描き、テクスチャで塗りつぶし、
枠線をつけて、コルクボードっぽくする。

「メモ」図形を挿入し、「テキストの追加」
でアドバイスを入力。

ワードアート



完成したら、ペー
ジ全体を覆うよう
に四角形を描き、
テクスチャで塗り
つぶす。「最背面へ
移動」して、背景
にする。



こども自然公園であそぼう!



持ち物
しき物、水と、
おべんとうを
持って行くといいよ。
天気があやしいときは
雨具をわすれずに。

子どもづれはもちろん
さんぽやデートにも
最適。
ランチは、大池のほとり
桜山、ピクニック広場
が手ごろです。